

10. 地域福祉

①「地域力」のあるまちづくり

■災害時要援護者支援事業

- 平成 22 年 5 月、草津市災害時要援護者避難支援プラン全体計画を策定し、同年 10 月から草津市災害時要援護者登録制度を開始しました。
- 行政がもつ、住民基本台帳情報や介護情報、障害者情報をもとに要援護者台帳を作成するとともに、要援護者一人ひとりに個人情報地域で共有してよいかをお尋ねし、本人や家族等が記入された個別支援プランを、避難を支援する人や町内会・民生委員児童委員等が共有し、災害時の安否確認や避難誘導に役立てる取組みです。

災害時要援護者の対象数と登録者数の状況

(単位：人)

地域	対象者の状況									登録状況			
	高齢者		介護			障害 障害のみ	難病 患者	本人 申出	計	登録者	登録率	支援者有	支援者 有率
	独居	高齢世帯	高齢世帯	独居	同居								
志津	162	146	46	144	122	111	2	6	739	224	30.4%	138	61.6%
志津南	65	103	23	53	35	64	0	1	344	78	22.7%	50	64.1%
草津	222	259	43	90	117	171	2	52	956	409	42.8%	167	40.8%
大路	153	195	48	81	83	118	0	19	697	288	41.3%	119	41.3%
矢倉	139	216	43	65	91	143	0	2	699	143	20.5%	70	49.0%
渋川	117	155	35	61	69	104	2	6	549	161	29.3%	90	55.9%
老上	223	254	50	128	190	208	0	112	1,165	457	39.2%	260	56.9%
玉川	136	187	33	64	93	115	0	15	643	241	37.5%	159	66.0%
南笠東	92	117	23	61	65	96	0	10	464	179	38.6%	65	36.3%
山田	152	179	49	102	151	139	0	15	787	261	33.2%	155	59.4%
笠縫	210	287	66	129	192	168	2	38	1,092	517	47.3%	254	49.1%
笠縫東	142	193	35	81	116	147	0	11	725	248	34.2%	113	45.6%
常盤	68	83	19	68	107	86	1	7	439	137	31.2%	92	67.2%
市全体	1,881	2,374	513	1,127	1,431	1,670	9	294	9,299	3,343	36.0%	1,732	51.8%

- ・高齢者：75歳以上の高齢者のみの世帯の人
- ・介護：要介護1以上
- ・障害：身体、療育は重度、精神は3級以上
- ・難病患者：特定疾患医療受給者
- ・本人申出：上記4項目に準じ、支援を必要とする人
- ・平成27年7月1日現在

資料：社会福祉課

■地域サロンの状況

- ・ 地域で支え合い、ふれあう場となる「地域サロン」が町内会やボランティアによって運営されています。

(単位：人)

内 容		年 度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度	平成 25 年度	平成 26 年度
活動回数等	年 20 回以上	新規設置	6	7	9	6	6
		年度末数	81	88	101	106	110
	年 10 回以上	新規設置	10	4	1	3	4
		年度末数	20	20	17	20	25
半日程度開催。 原則として 5 人以上		補助金 (千円)	5,030	5,230	5,775	6,070	6,425
嘱託職員設置補助		補助金 (千円)	2,145	2,168	2,143	2,162	2,146

資料：長寿いきがい課

【その他の取組み等】

- ・ 平成 28 年度から平成 32 年度を計画期間とした第 3 期草津市地域福祉計画に基づき地域福祉を推進するための施策を実施します。
- ・ 草津市地域福祉推進市民委員会を設置し、第 3 期草津市地域福祉計画の進捗状況の確認、次期計画への新たな施策の提言などについて、審議します。
- ・ 市社会福祉協議会が実施する、「地域支え合い運送支援事業」や「福祉活動推進員育成事業」など地域福祉を進める事業へ支援を行っています。
- ・ 市社会福祉協議会では、みんなでトーク「近所力アップ講座」を実施し、自分の住む地域の現状や地域の生活課題を一緒に考える機会を提供しています。